

日本農芸化学会関西支部参与会（510 回）

令和元年 9 月 22 日（日）

議題

1. 日本農学賞の支部推薦
9 月 30 日締切
2. 令和元年度支部技術賞について
授賞式および受賞講演は第 512 回例会（京都大学）で執り行う。

報告

1. 参与・顧問の異動
平井 伸博 先生（京都大学名誉教授）9 月 5 日ご逝去
2. 日本農芸化学会関西支部提案公募事業
募集案内（令和元年度第 4 回締切 11 月 15 日）
3. 委員会報告
4. 第 511 回講演会について （添付資料 1）
開催日：2019 年 12 月 7 日（土）、場所：神戸大学
講演申込締切：2019 年 11 月 1 日、講演要旨締切：2019 年 11 月 8 日
連絡先：金丸研吾（Tel & Fax: 078-803-6618, E-mail: kng@kobe-u.ac.jp）
5. JSBBA KANSAI Student Forum （添付資料 2）
開催日：2019 年 11 月 30 日、場所：京都大学農学部
＊学生の交流と英語による発表会を目的とした学生主体の活動
6. 第 5 回日本農芸化学会関西支部産学官連携シンポジウムについて （添付資料 3）
7. その他
 - 1) 日本農芸化学会関西支部例会（第 509 回記念講演会）
開催日：2019 年 7 月 20 日（土）
場所：大阪府立大学 中百舌鳥キャンパス
一般講演 8 件
受賞講演：農芸化学奨励賞受賞者 藤枝 伸宇氏（大阪府立大学大学院生命環境学研究科）「特異な翻訳後修飾アミノ酸を有する金属酵素の機能解析および新規創製」、ミニシンポジウム 3 件：藤原 大佑氏（大阪府立大学大学院理学系研究科）「ヘリックスループ-ヘリックスペプチド「マイクロ抗体」を基盤とした中分子創薬」、山中 優氏（奈良先端科学技術大学院大学先端科学技術研究科）「ドメインスワップ機構を利用し

た駆動型人工タンパク質超分子の構築」、大洞 光司氏（大阪大学大学院工学研究科）
「ヘムタンパク質の補因子置換と変異導入による人工酵素・酵素モデルの開発」

2) 日本農芸化学会 関西・中部合同支部大会（第 510 回講演会）

開催日：2019年9月21日（土）、22日（日）

場所：神戸大学農学部

一般講演 86 件

受賞講演：農芸化学会賞受賞者 入江 一浩氏（京都大学大学院農学研究科）「アミロイドβの毒性配座理論を基盤としたアルツハイマー病の予防戦略」、農芸化学会功績賞受賞者 小林 哲夫氏（名古屋大学大学院生命農学研究科）「糸状菌における多糖分解酵素遺伝子群の発現制御に関する研究」、農芸化学会功績賞受賞者 牧 正敏氏（名古屋大学大学院生命農学研究科）「生体情報応答性カルシウム結合蛋白質およびその相互作用因子に関する構造と機能」、農芸化学技術賞受賞者 山内 靖雄氏（神戸大学大学院農学研究科）・河合 博氏（株式会社ファイトクローム）「作物の高温耐性を高める揮発性バイオスティミュラント「すずみどり」の開発」、兵庫県科学省受賞者 芦田 均氏（神戸大学大学院農学研究科）モーニングレクチャー「ポリフェノールパラドックスの解明をめざして」

3) 提案公募事業について（添付資料 4）

みそサイエンス研究会シンポジウム：みその機能性探索と微量成分のふしぎ

日時：2019 年 9 月 25 日（水）

会場：京都大学益川ホール（多目的ホール）

参加費：無料

4) 共催等の連絡

- (1) 近畿化学協会第 24 講「研究開発リーダー実務講座 2019」の協賛（添付資料 5）
（大阪科学技術センター、令和元年 6 月 5 日（水）、7 月 3 日（水）、8 月 7 日（水）、9 月 11 日（水）、10 月 2 日（水）、11 月 7 日（水）の全 6 回）
- (2) 農芸化学 Visionary100 シンポジウム 天然物化学領域 第 2 回「これからの天然物化学～生命現象の化学をモノづくりに結ぶまで～」（添付資料 6）
（岡山大学創立 50 周年記念ホール、令和元年 10 月 12 日（土））
- (3) 日本食品科学工学会関西支部大会および市民フォーラムの協賛（新規）（会告）
（近畿大学農学部（奈良市中町 3327-204）、令和元年 10 月 26 日（土））
- (4) 第 15 回日本たまご研究会の後援（新規）（添付資料 7）
（メルパルク京都、令和元年 11 月 8 日（金））
- (5) 京の魚の研究会 公開講演会「京の魚ーおいしさを探る」(新規)（添付資料 8）
（京都調理師専門学校（京都市右京区太秦安井西沢町 4 番 5）、令和元年 11 月 9 日（土））

5) その他

日本農芸化学会関西支部例会（第 511 回講演会）のご案内

190922 関西支部幹事参与会 at 神戸大

1) 日時：令和元年 12 月 7 日（土）

2) 場所：神戸大学 農学部 C101 号室（神戸市灘区六甲台町 1-1）

* 例会に先立って開催の支部幹事参与会は従来の大会議室（A301）でなく、C101 から近い B204 教室に変更し、受付を C101 前に集約する予定です。

* 同日 C101 とピロティはさんで隣の B101 で昆虫系の研究会が開催される予定です。できるだけ導線がかぶらないようにします。ピロティ周辺での談笑などは B101 に聞こえますのでお控えください。

3) プログラム：

1300 頃～1600 頃 幹事校代表挨拶、一般講演（口頭発表）

1620 頃～1 時間 特別講演「神戸発！先端バイオ研究：ゲノム編集とスマートセル」

西田 敬二 氏（神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科教授）

「塩基編集技術の開発と育種応用」

蓮沼 誠久 氏（神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科教授、先端バイオ工学研究センター長）

「スマートセルインダストリーに資するメタボローム解析技術の開発と応用」

1720 頃 優秀発表賞発表、表彰

（さくらに移動）

1800～2000 懇親会（さくら） 一般 4,000 円（HP から事前払いをお願いします）

* 学生の懇親会費は検討中です。

* 例年、支部忘年会の位置づけで皆様楽しんでいただいております。本年も多くの方々のご参加をお待ちしております。

4) 今後のスケジュール：

告知・申込の HP 公開 10 月 15 日前後

口頭発表申込締切 平成 29 年 11 月 1 日（金）

要旨締切 平成 29 年 11 月 8 日（金）

講演会参加申込〆切り：11 月 21 日（木）

懇親会参加申込締切：11 月 28 日（木）

幹事校代表：吉田 健一（kenyoshi@kobe-u.ac.jp）

問合せ先：金丸 研吾（Tel 078-803-6618, kng@kobe-u.ac.jp）

石川 周（shu@people.kobe-u.ac.jp）

From KANSAI to the WORLD !

JSBBA KANSAI 6th Student Forum

添付資料 2



Photo; <http://www.photo53.com/>

プログラム

開催日時

2019年 11月30日【土】 13:00~21:00

場所

京都大学 吉田キャンパス 北部構内
農学部総合館

特別講演

田中 啓司 博士

近畿大学 大学院農学研究科 応用生命科学専攻
生物制御化学研究室 研究員

口頭発表

発表時間10分（講演8分、質疑応答2分）
優秀発表者には表彰を行います

ポスター発表

懇親会 @演習林ラウンジ

2,000円

（当日の受付時に集金します）

締切

発表を希望される方

参加受付：10月25日【金】

要旨提出：11月 1日【金】

参加のみ希望される方

参加受付：11月15日【金】

- なお、発表希望者が上限人数に達した場合、および参加希望者数が会場の容量を超えた場合は、期日前に参加受付を締め切らせていただくことがあります。ご了承ください。

参加登録方法

下記 URL、もしくはQRコードからサイトにアクセスし、必要事項の記入をお願いします



<https://forms.gle/drPvRSNC85xNAXHN6>

- フォーラムの詳細（要旨の形式など）につきましては参加登録を確認後、折り返しお知らせします。
- お問い合わせは jsbba.kansai.stu.com@gmail.com まで

JSBBA KANSAI 6th Student Forumは、公益財団法人日本農芸化学会 関西支部の下部組織 JSBBA KANSAI Student Committeeが主催する学生向けのイベントです。

本フォーラムは学生の国際的なコミュニケーション能力と、発表力の向上を目的としており、フォーラムの進行と発表はすべて「英語」、運営はすべて「学生主導」で行います！

大学、国籍、英語の能力、データの有無は問いません。皆さんの積極的な参加をお待ちしています。



第5回日本農芸化学会関西支部 産学官連携シンポジウム

日 時： 2019 年10 月30 日(水) 14時より

場 所： ヒガシマル醤油株式会社 ヒガシマルホール

兵庫県たつの市龍野町富永288 TEL ; 0791-63-4567

<https://www.higashimaru.co.jp/about/factory.html>

プログラム

14 : 00～14 : 05 開会の挨拶

14 : 05～14 : 45 工場見学

14 : 45～14 : 55 休憩

14 : 55～15 : 45 特別講演「ストレス応答の視点で解釈する機能性食品

成分の新奇作用機構」兵庫県立大学環境人間学部 教授 村上 明 様

15 : 45～16 : 05 ヒガシマル醤油(株)様よりプレゼンテーション

16 : 05～16 : 10 閉会の挨拶

17 : 30頃～ 姫路にて懇親会

●懇親会に参加される方は、以下の参加登録フォームより登録いただき、

懇親会費（2000円）はオンライン決済にてお支払いください。

参加申込方法（申込締め切り： 10月18日（金））

お申し込みの際に頂いた個人情報は、申込後の事務連絡及び統計資料等の作成

に使用します。利用目的以外での使用については、一切致しません。

連絡先

日本農芸化学会関西支部

庶務(補) 児島憲二（京大院農）

E-mail: kojimak [at]kais.kyoto-u.ac.jp [at]を@に換えてお問合せください。

参加費
無料

みその機能性探索と 微量成分のふしぎ

開催日

2019年9月25日(水)

会場

京都大学益川ホール（多目的ホール）

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/campus/facilities/kyoshokuin/hokubu/gaiyou.html>



■ プ ロ グ ラ ム

13:25

開会挨拶

神戸 大朋(京都大学大学院生命科学研究科)

13:30~15:00

シンポジウム I

「味噌中の小さなピログルタミンペプチドの大きな機能」

佐藤 健司(京都大学大学院農学研究科)

「味噌に含まれる大豆イソフラボンの解毒系・炎症系に対する生理作用」

薩 秀夫(前橋工科大学工学部生物工学科)

「味噌を利用して亜鉛欠乏を予防する — 有用成分の探索と同定 —」

神戸 大朋(京都大学大学院生命科学研究科)

15:00~15:30

休憩

15:30~16:30

シンポジウム II

「味噌のうま味、コク味を引き出す耐塩性 γ -グルタミルトランスペプチダーゼ」

鈴木 秀之(京都工芸繊維大学応用生物学系)

「味噌はスーパー大豆食品：抗肥満効果と低アレルギー性の検証」

森山 達哉(近畿大学農学部応用生命化学科)

16:30

閉会挨拶

河村 幸雄(京都女子大学家政学部食物栄養学科)

17:00~19:00

懇親会

参加費：無料(ただし要事前申込)

場所：京都大学旧演習林事務室(ラウンジ)

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/campus/facilities/kyoshokuin/ensyuurin>

懇親会の参加希望者は、御名前、御所属、ご連絡先のメールアドレス・お電話番号を明記の上、事前申し込みをお願いいたします。

事前申込先：一般社団法人中央味噌研究所 (conf@miso.or.jp)



公益社団法人
日本農芸化学会 関西支部

一般社団法人 中央味噌研究所

Central Miso Research Institute

問い合わせ先：京都大学大学院生命科学研究科 神戸 大朋 (kambe1@kais.kyoto-u.ac.jp)

共催：公益社団法人日本農芸化学会関西支部、一般社団法人中央味噌研究所

第24講「研究開発リーダー実務講座2019」

一企業の将来を担う理想の研究開発リーダー像とは？一

主催 近畿化学協会



協賛 大阪工研協会、応用物理学会関西支部、化学工学会関西支部、高分子学会関西支部
色材協会、繊維学会、触媒学会、電気化学会関西支部、日本農芸化学会関西支部
日本分析化学会近畿支部、日本薬学会関西支部、有機合成化学協会関西支部

本講座は企業の将来を担う研究開発リーダーの育成を目的としています。実務経験豊富な講師からの話題提供をケーススタディとし、自らの研究開発リーダー像を明確にする一助にいただければ幸いです。また、話題提供をテーマとしたグループディスカッションを通して、互いの気づきを共有し理解を深める場を提供いたします。毎回、交流の時間を設けていますので、参加者同士の人脈の拡大にもお役立てください。リーダー（候補）の方、リーダーを育成される方にお薦めの「キンカ」ならではの講座です。

開講日：第1回：6月 5日(水) 第2回：7月 3日(水) 第3回：8月 7日(水)
第4回：9月11日(水) 第5回：10月 2日(水) 第6回：11月 7日(木)

会場：大阪科学技術センター7階700号室 [大阪市西区靱本町1-8-4]

＜交通＞Osaka Metro四つ橋線「本町」駅下車、25番・28番出口より北へ徒歩約5分、うつぼ公園北詰め。

ープログラムー

6月 5日(水) 第1回【研究開発リーダーのあり方】

- 趣旨説明 (13:00～13:10)
- 話題提供
弱者の時代のリーダーシップ 部下を動かす3つのスイッチ (13:10～15:30)
ケルセジェン・ファーマ ファウンダー兼開発担当社長 小野 光則 氏
- グループディスカッション・交流会 (15:45～17:45)

7月 3日(水) 第2回【イノベーションと変革】

- 話題提供
1)産学連携によるイノベーション創出(13:00～14:25)
神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科 教授 坂井 貴行 氏
2)富士フイルムの挑戦ー第二の創業と化粧品事業の立ち上げ (14:30～15:55)
富士フイルム(株)R&D統括本部先端コア技術研究所 イノベーションアーキテクト 中村 善貞 氏
- グループディスカッション・交流会 (16:05～17:45)

8月 7日(水) 第3回【人財を活かすマネジメント】

- 話題提供
1)研究開発における女性の躍進について (13:00～14:25)
元サントリーホールディングス(株)ダイバーシティ推進室長/(株)コネクト代表取締役社長 弥富 洋子 氏
2)イノベティブな人材マネジメントの明日を考える！ (14:30～15:55)
(国研)医薬基盤・健康・栄養研究所 医薬基盤研究所 所長 近藤 裕郷 氏
- グループディスカッション・交流会 (16:05～17:45)

9月11日(水) 第4回【知財とライセンス戦略】

1. 話題提供

1) 知財の重要性－稼ぐ力－ (13:00～14:25)

山本特許法律事務所 弁理士 山本 秀策 氏

2) 研究開発と知財、標準化 (14:30～15:55)

元太陽誘電(株)／JSTプログラムオフィサー／日本ガイシ(株)取締役 浜田 恵美子 氏

2. グループディスカッション・交流会 (16:05～17:45)

10月 2日(水) 第5回【新規事業開発とリスク管理】

1. 話題提供

1) 科学イノベーション創出のためのビジネスプランニング (13:00～14:25)

神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科 副研究科長・教授 忽那 憲治 氏

2) 工学倫理は企業を益する (14:30～15:55)

近畿化学協会CA工学倫理研究会 代表 和田 康一 氏

2. グループディスカッション・交流会 (16:05～17:45)

11月 7日(木) 第6回【ビジョンと独創的な製品開発】

1. 話題提供

創薬への情熱－睡眠薬ロゼレムの誕生秘話－ (13:00～15:50)

元武田薬品工業(株) / 東和薬品(株) 上席執行役員・原薬本部長

兼 製品戦略本部 兼 基盤技術本部担当 内川 治 氏

2. グループディスカッション・交流会 (16:00～18:00)

参加費：主催団体会員60,000円、協賛団体会員70,000円、会員外100,000円

定員：60名

(6回通し受講のみ、消費税込)

申込方法：ホームページ上 (<http://www.kinka.or.jp/form/view/index.php?id=9>) よりお申込みください。またはE-mail等にて、行事名を題記し、1) 参加者氏名、2) 勤務先(所属)、3) 連絡先(住所、郵便・電話番号、E-mail)、4) 会員資格、5) 送金内容(金額、送金予定日)、6) 請求書の可否を明記し、下記宛てにお送りください。

* 参加費は銀行振込[三井住友銀行備後町支店 普通預金No. 1329441 一般社団法人近畿化学協会]、または郵便振替[00930-5-64179 一般社団法人近畿化学協会]をお願いします。(振込手数料はご負担ください)

* 主催・協賛団体法人会員よりお申込の場合、参加者個人が会員外であっても各会員の参加費となります。

* 申込者には5月中旬にE-mailにて参加証を送付します。参加証は郵送しませんので、ご承知ください。

* お申込後のキャンセルについて、6月4日までにご連絡が無き場合は参加費をいただきます。

申込・問合せ先：一般社団法人 近畿化学協会「研究開発リーダー実務講座」係

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階

TEL.06-6441-5531/FAX.06-6443-6685/E-mail: seminar@kinka.or.jp

<http://www.kinka.or.jp/>



これからの 天然物化学

生命現象の化学をモノづくりに結ぶまで

**参加費
無料**

※事前の参加登録を
お願いしています

開催日

2019.10.12^土

開始時間

13:00

会場

岡山大学

創立五十周年記念館

所在地

岡山市北区津島中

アクセス

JR岡山駅から
岡電バス「岡大西門」下車徒歩1分

入場料

無料(事前の参加登録をお願いしています)
※ただし、ミキサーは有料3,000円

▼お申し込み先

http://www.jsbba.or.jp/url/v100_no7.html



プログラム

- 13:00-13:05 ▶ **開会挨拶**：吉田 稔 (日本農芸化学会会長)
- 13:05-13:15 ▶ **領域紹介**：清田 洋正 (岡山大学大学院環境生命科学研究科)
- 13:15-13:55 ▶ **新家 一男** (産業技術総合研究所) 「革新的微生物二次代謝産物生産技術」
- 13:55-14:35 ▶ **大神田 淳子** (信州大学大学院総合理工学研究科) 「天然変性たんぱく質の操作に向けた合成分子戦略」
- 14:35-15:15 ▶ **杉本 学** (熊本大学大学院先端科学研究部)
「計算化学を使って有用な天然物を探索する -電子状態インフォマティクスによる挑戦-」
- 15:15-15:30 ▶ **休憩**
- 15:30-16:10 ▶ **石原 司** (産業技術総合研究所)
「構造活性相関の自動探索：自動設計と自動合成が融合するロボット創薬の幕開け」
- 16:10-16:50 ▶ **土井 隆行** (東北大学大学院薬学研究科)
「環状デブシペプチド天然物の全合成、ライブラリー合成、プローブ合成、三次元構造解析」
- 16:50-17:30 ▶ **藤田 誠** (東京大学大学院工学系研究科) 「結晶スポンジ法：天然物化学、創薬研究への応用」
- 17:30 ▶ **閉会挨拶**：阿部 敬悦 (日本農芸化学会副会長)
- 17:50- ▶ **ミキサー**

お問い合わせ



公益社団法人
日本農芸化学会

☎ 03-3811-8789

✉ kouen@jsbba.or.jp 🌐 <http://www.jsbba.or.jp/>

日本農芸化学会
創立100周年に向けた
シンポジウム
Visionary 農芸化学100シンポジウム



第 15 回日本たまご研究会 (Egg Science Forum 2019) 開催要項

日 時：2019 年 11 月 8 日 (金) 13:20～17:00

主 催：日本たまご研究会 受付は 12:30 開始

場 所：メルパルク京都 6 階 (定員 250 名)

(京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町 6 7 6 番 1 3)

参加費： 当日受付にて 2,000 円、 学生無料

申込方法： 以下の申し込みフォームで 9 月 30 日 (月) までにお願いします。

<https://forms.gle/g4wBXLmhkUkSVXEv8>

※フォーム登録ができない場合、日本たまご研究会事務局へご連絡下さい。

講演者と演題 敬称略

1. 『鶏卵・卵外被の科学』基調講演

静岡大学 名誉教授

森 誠

2. 『卵殻膜ペプチドの構造と生理機能』

京都大学大学院農学研究科 教授

佐藤 健司

3. 『卵殻・卵殻膜を活用した機能性材料の開発と教育』

(卵殻膜電池、食品の保存剤、ホルムアルデヒド吸着剤など)

国立米子工業高等専門学校 教諭

谷藤 尚貴

4. 『卵殻膜・リン脂質ポリマー同時加工布が

ヒトの皮膚性状と温熱的快適性におよぼす影響』

京都女子大学家政学部生活造形学科 教授

諸岡 晴美

(詳細はホームページ参照：<https://www.facebook.com/nihontamaken/>)

なお、懇親会 (17:30—19:30：参加費 3,000 円 定員 100 名) は

メルパルク京都 8 階のスカイバンケット大文字で行います。

講演会も懇親会も事前の参加登録が必要です。上記申込方法を参照ください。

【問い合わせ先】

日本たまご研究会事務局

E-mail: nihontamaken@gmail.com

京都女子大学 八田研究室内 TEL:075-531-7143

株式会社ナベル内 担当：溝淵 TEL:075-693-5301

京の魚の研究会 公開講演会

京の魚ーおいしさを探る

主催：京の魚の研究会

日時：令和元年 11 月 9 日（土）13:00-16:25

会場：京都調理師専門学校（京都市右京区太秦安井西沢町 4 番 5）

交通：京都市営地下鉄 東西線「太秦天神川駅」下車 徒歩 4 分

京福電車 嵐山本線「嵐電天神川駅」下車 徒歩 5 分

アクセス <https://www.kyoto-chorishi.ac.jp/access>

13:00 開会の挨拶

平田 孝（四條畷学園大学副学長）

1. 「若狭からの魚」（13:05 - 13:50）

赤羽義章（福井県立大学名誉教授）

2. 「サバずしと棒ダラ」（13:50 - 14:35）

坂口守彦（京都大学名誉教授）

休憩（14:35 - 14:50）

3. 「身欠きニシンとちりめんじゃこ」（14:50 - 15:35）

塩田二三子（京都華頂大学准教授）

4. 「京料理と魚」（15:35 - 16:20）

仲田雅博（学校法人大和学園 京都調理師専門学校校長）

16:20 閉会の挨拶

坂口守彦（京都大学名誉教授）

参加費：無料

定員：40 名（事前申し込みの必要はありません）

問い合わせ先：京の魚の研究会 坂口守彦

〒611-0044 京都府宇治市伊勢田町名木 1-1-271

TEL/FAX 0774-44-7238

E-mail m-sakaguchi@leto.eonet.ne.jp